

おおつ・わたしが思う ツクルとツカウ SDGs子ども絵画コンクール2019

SDGsとは「世界中の人たちが協力してつくるよりよい世界に
むけた17のGOALS(目標)です。今年の絵画コンクールのテーマは「つくる責任、つかう責任」。今、世界では、食べものを捨てたり、プラスチックなどの化学製品が海や湖を汚染しています。

みなさんが「2030年にこうなったらいいな」と思う「つくとつかう」の形や、いつも自分や家族が工夫していることなどを絵に
してみてください。

問い合わせ先、応募方法は裏面をご覧ください
本コンクールは天津市市民活動センターの「天津・SDGsぐるぐるチャリティプロジェクト2019」の1事業です。詳しくは下のQRコードからご覧ください

12 つくる責任
つかう責任



挿絵: 石田泰也

1 大賞は イベントポスターに!

天津市市民活動センターの秋のイベント「フードエコフェスタ」のイベントポスターに活用されます(10月から11月の約1ヶ月)

2 すべての応募作品は まちに展示

イベントの期間(10月から11月の約1ヶ月)、天津市内の公共施設等に展示されます



昨年度の展示

3 入賞作品には賞状と 記念品を授与

フードエコフェスタの授賞式で賞状とすてきな記念品が授与されます



昨年度の表彰式

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



Public Private Action for Partnership!!
SDGsを通じて、豊かで活力ある未来を創る

すべての人々にとってよりよい世界をつくるため、世界中の政府が、2030年までの17つのGOALSを決めました。その実現には、世界中の人びと、みなさんや、みなさんの家族、先生、友達、みなさんの地域に暮らす人の協力が必要です(文章は裏面です)

SDGsについては、公益財団法人日本ユニセフ協会のサイトにも説明があります(映像つき)。https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/

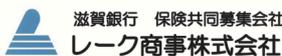
主催 天津市市民活動センター
協賛(五十音順)



叶匠壽庵



SHIGA BANK



まちづくり天津

イオンスタイル大津京

後援

大津商工会議所 大津北商工会 瀬田商工会
滋賀SDGs×イノベーションハブ
京都新聞 朝日新聞大津総局 毎日新聞大津支局
読売新聞大津支局 NHK大津放送局
びわ湖放送株式会社 株式会社FMおおつ
滋賀リビング新聞社 株式会社エフエム滋賀



大津・SDGsぐるぐるチャリティプロジェクト2019

応募要項

テーマ:おおつ・わたしが思うツクルとツカウ

みなさんが大人になる2030年、どんなツクルとツカウの形がよいかなど、ツクルとツカウについてイメージした絵を応募して下さい。

応募資格 大津市在住の小学生(3年から6年)・中学生

応募期間 8月1日(木)から9月16日(月)まで(必着)

応募規程

- (1)作品サイズは四つ切り画用紙サイズ(横:392×542)
- (2)応募作品は1人1点まで。
- (3)作画方法はクレヨン、色鉛筆、水彩、油彩など自由。文字ではなく絵で表現されていること(デジタル作品、アイコンをそのまま用いたり紙や布をはりつけた作品は不可)。
- (4)入賞作品の著作権・所有権は主催者に帰属します。
- (5)入賞作品については啓発・普及活動として、チラシ等の印刷物へ掲載を予定しています(その際にお名前と学年等を記載する場合があります)。
- (6)応募作品は返却いたしません。
(注1)作品サイズ等の応募規定外の作品は審査外となる場合があります。
(注2)応募作品は本人のオリジナルのもので未発表作品に限ります。
(注3)他のコンクール応募済みの作品は不可です。
(注4)特定の個人名、団体名、企業名、商品名を入れたものは不可です。

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏に貼り付け、応募受付期間内に作品を大津市市民活動センターに持参、または郵送でお送りください(メール、FAX等では受付できません)。

※応募用紙に記入漏れがある場合には受付できません。

※作品が折れ曲らないようにして持参、または郵送でお送りください。

発表・表彰

- (1)小学生部門と中学生部門ごとに審査枠を設けて審査を行います。
- (2)審査日を設け(9月下旬を予定)、2つの部門(小学生枠・中学生枠)ごとに審査項目に沿って評価・審査を行います。
- (3)①審査結果通知 入選者には2018年10月中旬までに通知します。
②11月10日(日)フードエコフェスタで表彰式を行います。
③入賞・入選作品の展示期間を予定しています(決定次第ご案内します)。

つくる責任、つかう責任

世界の国々が合意したこと

1.一人あたりの、捨てられる食べ物の量を、世界全体で半分にしよう、人も企業も取り組みます。

2.国際的なルールにしたがって、空気や水、土を汚さずに、有害な化学物質(自然に存在せず、人の手で化学的につくられたもの)が管理されるようにします。

3.3R(リデュース:ゴミを減らすこと、リユース:一度使って捨てるのではなく、何回か使うこと、リサイクル:もう一度資源に生まれ変わらせること)を通して廃棄物(不要になって捨てられるもの)を減らします。

4.大企業が、責任を持ち、情報を公開し、環境にやさしい活動を行うようにします

5.人々が自然と調和した暮らしに関する知恵や知識を得られるようにし、持続可能な生活習慣に必要な手段を提供します。

ユニセフの以下のサイトから引用
https://www.unicef.or.jp/about_unicef/pdf/s-dgs_child_friendly.pdf

キトリ線

応募用紙

おおつ・わたしが思うツクルとツカウ・SDGs子ども絵画コンクール2019

ふりがな お名前		性別	男 女	学年	小学校・中学校 年
ご住所	〒	保護者 お名前			
ご連絡先	TEL	E-mail			
絵のタイトル					
世界の人びと へのメッセージ					

お問い合わせ・送付先:大津市市民活動センター

〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1F (平日と土曜日9:00-19:00受付、休館日:年末年始)

TEL:077-527-8661